

Webプログラミング

★ 加藤大輔

目次

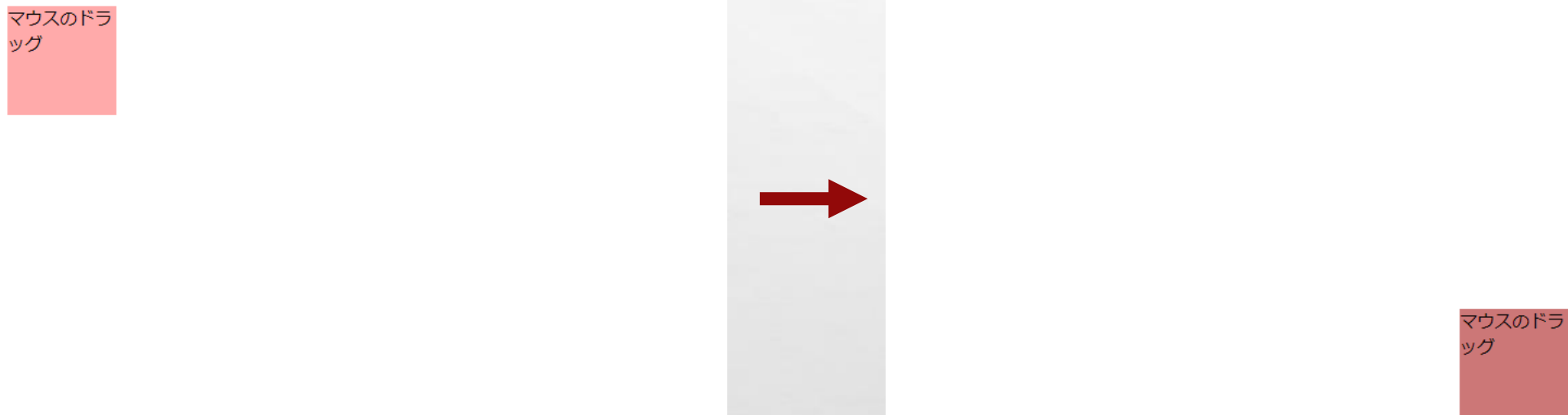
- マウスのドラッグ
- htmlの統合

マウスのドラッグ

マウスのドラッグ

- ***実行例***

色のついた図形をドラッグできる



マウスのドラ
ッグ



マウスのドラ
ッグ

マウスのドラッグ

- 配布したhtmlの空欄に以下のプログラムを入力してください

```
#msg {  
background-color:#ffaana;  
margin:0px;  
position:absolute;  
width:100px; height:100px;  
top:50px; left:150px;  
cursor:pointer;  
}
```

マウスのドラッグ

- 配布したhtmlの空欄に以下のプログラムを入力してください

```
function doDown(event){  
  if (event.target.id == 'msg'){  
    event.target.style.backgroundColor = '#cc7777';  
  }  
}
```

マウスのドラッグ

- 配布したhtmlの空欄に以下のプログラムを入力してください

```
function doUp(event){  
if (event.currentTarget.id == 'msg'){  
event.target.style.backgroundColor = '#ffa aaa';  
}  
}
```

マウスのドラッグ

- 配布したhtmlの空欄に以下のプログラムを入力してください

```
function doMove(event){  
  if (event.target.id == 'msg'){  
    if (event.buttons == 1){  
      var w = event.clientX;  
      var h = event.clientY;  
      event.target.style.left = (w - 50) + 'px';  
      event.target.style.top = (h - 50) + 'px';  
    }  
  }  
}
```


マウスのドラッグ


- 配布したhtmlの空欄に以下のプログラムを入力してください

```
<p id ="msg" onmousedown="doDown(event);"  
onmouseup ="doUP(event);"  
onmousemove ="doMove(event);">  
マウスのドラッグ  
</p>
```

マウスのドラッグ (解説)

マウスのドラッグ

- 配布したhtmlの空欄に以下のプログラムを入力してください

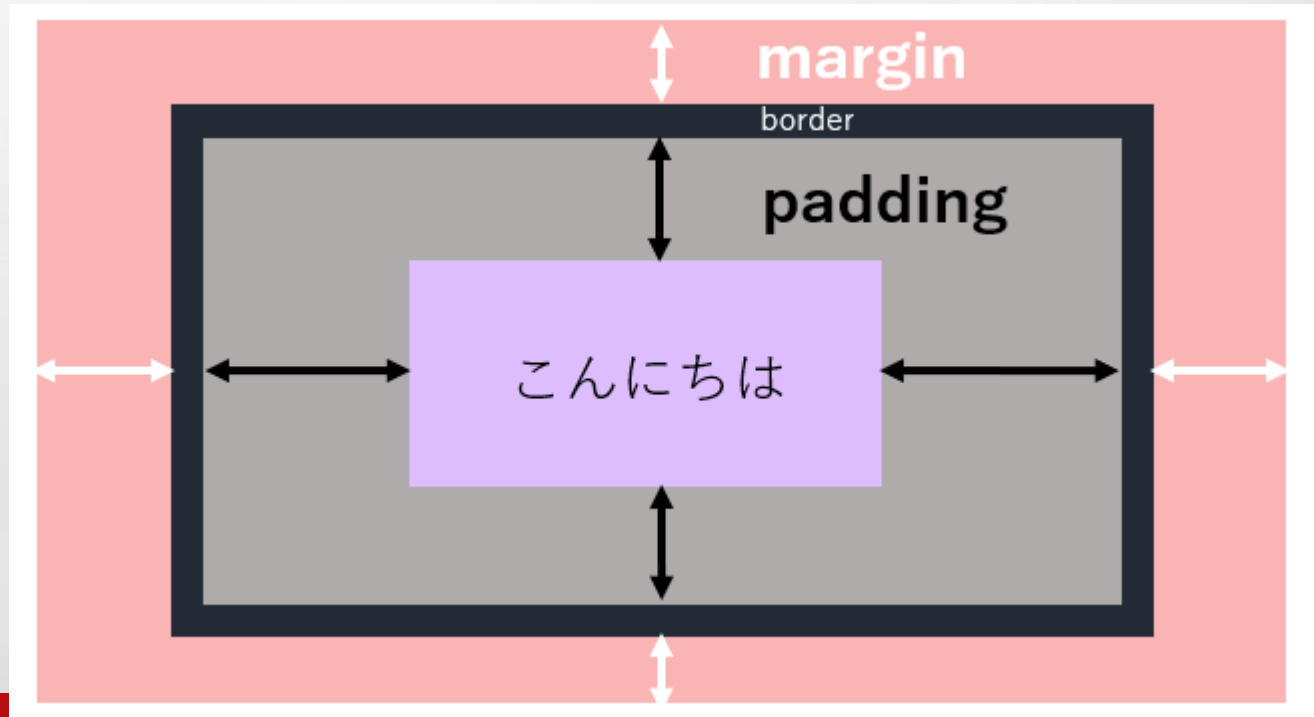
#msg {	
background-color:#ffaaaa;	<u>…図形の背景(薄ピンク)</u>
margin:0px;	<u>…マージンの設定</u>
position:absolute;	<u>…指定した要素の配置方法を決める</u>
width:100px; height:100px;	<u>(absoluteの対となるものに</u>
top:50px; left:150px;	<u>relativeがある)</u>
cursor:pointer;	<u>…カーソルの形を変える(今回は)</u>
}	}

マウスのドラッグ(margin)

- margin…マージンの設定ができる(縁取りや余白よりさらに上の余白)

- *記入例*

```
#〇〇(id){  
margin-top: 100px;  
margin-left: 100px;  
margin-right: 100px;  
margin-bottom: 100px;  
}
```



マウスのドラッグ

- 配布したhtmlの空欄に以下のプログラムを入力してください

```
function doDown(event){  
  if (event.target.id == 'msg'){  
    event.target.style.backgroundColor = '#cc7777';  
  }  
}
```

マウスのドラッグ

- 配布したhtmlの空欄に以下のプログラムを入力してください

```
function doUp(event){  
if (event.currentTarget.id == 'msg'){  
event.target.style.backgroundColor = '#ffa aaa';  
}  
}
```

currentTargetにすることで、
クリックイベントを定義した要素が対象になる

マウスのドラッグ

- 配布したhtmlの空欄に以下のプログラムを入力してください

```
function doMove(event){  
  if (event.target.id == 'msg'){  
    if (event.buttons == 1){  
      var w = event.clientX;  
      var h = event.clientY;  
      event.target.style.left = (w - 50) + 'px';  
      event.target.style.top = (h - 50) + 'px';  
    }  
  }  
}
```

0:何も押していない状態、
1:左クリック、2:右クリック

Event.client(Y):ポインタの座標

図形の中心にポインタの座標を合わせるために

マウスのドラッグ

- 配布したhtmlの空欄に以下のプログラムを入力してください

```
<p id = "msg" onmousedown="doDown(event);"  
onmouseup = "doUP(event);"  
onmousemove = "doMove(event);">  
マウスのドラッグ  
</p>
```

マウスの動作によって読み込むイベントが変わる

htmlの統合

htmlの統合

- ***実行例***

次のように複数のhtmlをwebページ上に表示する

HELLO!

名前	メールアドレス
太郎	taro@yamada.com
花子	hanako@yamada.com
幸子	sachiko@yamada.com

[ホームへ戻る](#)

新座総合技術高等学校 情報技術科 3年〇組 加藤大輔

Webプログラミング実習

このページではWeb作成に必要な知識を学んでいきます
頑張って学んでいきましょう

①

[ページ1へ](#)

②

[ページ2へ](#)

③

[ページ3へ](#)

新座総合技術高等学校 情報技術科 3年〇組 加藤大輔

htmlの統合

- 配布したhtmlの空欄に以下のプログラムを入力してください

```
<!DOCTYPE html>
<html lang = “ja” >
<head>
<meta charset=“utf-8”>
<title>実習htmlその01</title>
<frameset cols = "20%,80%">
<frameborder = "no">
<frame src = “テーブル表のhtmlのファイル名” name = "menu">
<frame src = “ページ1～3が記入されたhtmlのファイル名”>
</frameset>
</head>
</body>
</html>
```

htmlの統合

- プログラムを記入し終わったら、以前に作成した「ページ1～3が記入されたhtml」と「テーブル表のhtml」を同じファイルにコピーする
- 複数のhtmlが表示されていたら成功

htmlの統合

- 配布したhtmlの空欄に以下のプログラムを入力してください

```
<!DOCTYPE html>
<html lang = "ja" >
<head>
<meta charset="utf-8">
<title>実習htmlその01</title>
<frameset cols = "20%,80%">
<frameborder = "no">
<frame src = "テーブル表のhtmlのファイル名" name = "menu">
<frame src = "ページ1～3が記入されたhtmlのファイル名">
</frameset>
</head>
</body>
</html>
```

1つ目に設定したhtmlと
2つ目に設定したhtmlとの画面比率

フレームの境界線を表示する(0や1でも設定可能)

htmlの統合

- しかし、左側のリンクをクリックするとこのようになるのでもう少し編集する必要がある



htmlの統合

```
</table>
</p>
<hr>
<p><a href="その1.html" target = "_top"> ホームへ戻る</a></p>
新座総合技術高等学校
情報技術科 3年〇組 加藤大輔
</body>
```

**aのタグに target = “〇〇”と記載する
基本的に<frame src>内に記載したnameを記載する
_topと記載すると、左枠が削除される**

Htmlの統合(課題05)

- 後で掲載します